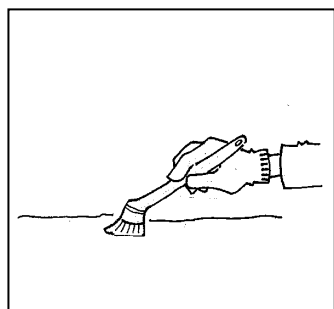


ボンドトップクイックの施工方法

○ボンドトップクイックに荷姿は、チューブタイプとカートリッジタイプの2種類あります。
ご購入頂きました製品荷姿の施工方法を確認して下さい。

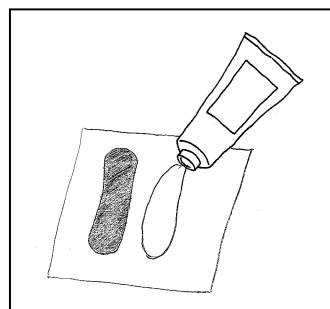
◆チューブタイプの施工方法



1. 被着面の清掃

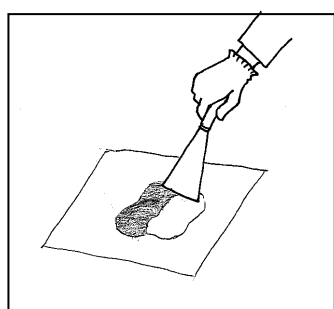
充填箇所のゴミや埃をワイヤブラシ等を取り除いて下さい。

油分はシンナー等で除去し、十分に乾燥させて下さい。



2. 主剤、硬化剤の分取

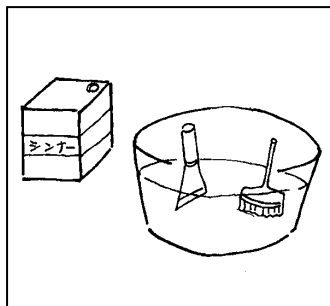
必要分の主剤と硬化剤を混合板（ベニア板等）に分取して下さい。



3. 接着剤の混合

ヘラを使用して、混合色が均一となるように混合して下さい。

均一になった後は、使用可能時間（可使用時間）の間に使用用途に応じてご使用下さい。



4. 使用器具の洗浄

使用器具は、混合物が硬化する前に溶剤等で洗浄して下さい。

※混合の際、ヘラや混合板に付着分も混合板の端を利用して削ぎ取り、十分に混合を行って下さい。

◆カートリッジタイプの施工方法



①カートリッジの黒キャップを外し、主剤・硬化剤についている各々の内栓を外して下さい。



②内栓を外した後にスタティックノズルを差し込みます。外れないようにしっかりと差し込んでください。スタティックノズルは使用用途に合わせて先端を切断する事が可能です。



③スタティックノズルを差込んだ後に再度黒キャップにて固定して下さい。



④専用ガンに固定し、使用可能となります。トリガーを引くことで材料が供給され、スタティックノズルで混合します。

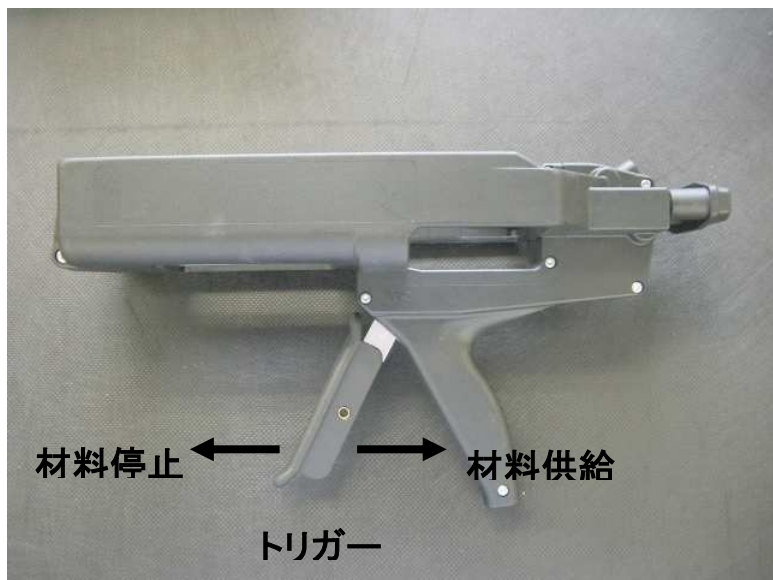
※最初の20cc程度は容器等に採取し、使用を避けてください。



アオイ化学工業株式会社

管理番号：EB-10-H0-04

◆専用ガンについて



△カートリッジ専用ガン

トリガーを引くことで材料を供給することが出来ます。
しかし、ガン圧がかかったままだと液ダレを起します。
施工途中に材料供給を停止させたい場合はトリガーを
逆側に押してください。(カチッと音がします)

※使用していると錆の発生により動作しづらくなる場
合があります。その際には、ピストンの真ん中部分
(黒い芯部)に潤滑スプレーを散布し、ピストンを数
回動かすことにより解消できる事があります。

★別途電動タイプもあります。(施工性が向上します)

○使用可能時間（可使時間）と硬化時間は下表を目安として施工して下さい。

温度（℃）	使用可能時間（分）	硬化時間（分）
5	18	60
10	14	45
23	7	30
35	5	20

注意事項

- ①一定の場所を定め、冷暗所に貯蔵して下さい。
- ②作業場所には、局所に排気装置を設けて換気を良くして下さい。
- ③取扱い中は、保護手袋、作業衣を着用して下さい。
- ④皮膚に触れると皮膚障害を起こす事がありますので、取扱いには十分に注意して下さい。万が一、皮膚に触れた場合は速やかに石鹼や磨き粉をつけて水でよく洗って下さい。
- ⑤取扱い後は手洗い、洗面及びうがいを十分に行って下さい。
- ⑥10℃以下にて長時間放置すると結晶化するおそれがあります。そのため、以下の記載事項を厳守して下さい。
 1. 冬季の低温下では施工前に室内で保温するなどして下さい。
 2. 屋根がある場所でも低温になる場所で長時間放置しないで下さい。
 3. 結晶化した場合は、缶を温水に漬けるなどして加温し、元の状態に戻して下さい。
- ⑦製品の安全性に関するの詳細は、安全データシート（SDS）を参照して下さい。

